



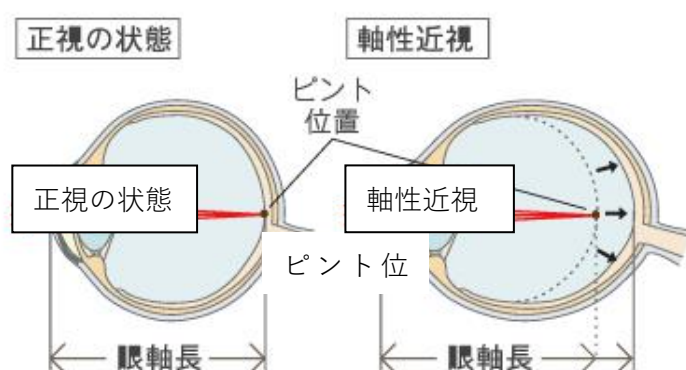
近視の進行抑制について

こんにちは。院長の梅津由子です。

4 月から始まった学校検診も終了し、連絡用紙をもらった児童・生徒の皆さんの受診が多くなっています。去年までは視力 A だったのが急に悪く

なったり、1 年前に合わせた眼鏡がもう合わなくなったり、近視が進んでしまって心配されている親御さんも多いのではないのでしょうか。

近視とは、遠くを見る時にピントが網膜より前に結んでしまい像がぼやける状態です。子供の近視進行は、眼球の奥行の長さ（眼軸長）が伸びてしまうことが主な原因です。一般的に近視が始まるのは、学童期（6 歳から 12 歳）です。



近視の原因は遺伝因子と環境因子の相互作用により発症すると言われていて、アジアに近視が多く、欧米に近視が比較的少ないのは遺伝のためと考えられます。近視は眼軸長が増加しています。この急激な近視人口の増加は環境因子によるものと考えられています。関係が推測されている主な因子として、近見作業の増加（携帯ゲーム、コンピューター、スマートフォン、読書など）や屋外活動時間の減少が挙げられています。近見作業については近視と関連があるとしている報告が多いものの、関係を認めなかったとする報告もあります。屋外活動と近視の関係についてはほとんどすべての研究でその存在が確認されており、屋外活動時間が長い程近視進行は抑制されます。外遊びを 2 時間以上する子供はやらない子供よりも有意に近視の進行が抑制された、との報告もあります。しかしながら、毎日 2 時間も外で遊ぶというのも今の時代困難ですよ。



そこで、最近有効な近視進行抑制法として注目されているものの 1 つに、**超低濃度アトロピン点眼治療**というものがあります。就寝時に一回点眼を最低 2 年は継続するというものです。重篤な副作用もなく、近視の進行を平均約 60% 軽減させるといわれています。当院でもこの治療を採用することになりました。

あくまで近視の進行抑制が目的で、今ある近視を治すものではありませんし、保険外治療となります。詳しい内容などは、気軽にスタッフにお声をかけてください。



目玉いきいきライフ

目玉いきいきライフのコーナーでは、
目の健康に関する情報や、
耳より情報（眼科だけどっ）をお届けします。



くっきり
コンタクトからの
お知らせ

～メルスプラン新着情報～



ショップ店長

メルスプランをご利用の方につきましては、レンズのお取り置きはせず、すべてご自宅直送の手続きを取らせていただきます。ご自宅到着までのご使用レンズは少し多めにお渡しいたしますので不自由はないと思いますが、お取り置きを希望される方はスタッフまでお問合せください。

なお、**高校生以上でレンズ度数が安定している方**には3か月後に同じレンズがご自宅に届く『ムータン』システムをご提案しています。

お届けメルス



mūtan
ムータン

『ムータン』とは？

メルスプランの使い捨てコンタクトをご自宅に定期的にお届けするメルス会員限定の安心のサービスです。

（送料は無料）

安心①



3か月ごとの定期配送

だから いつも手元に
レンズがあって安心

安心②



ご自宅のポストへお届け

だから 受け取り忘れが
なくて安心

安心③



発送のタイミングを
メールでお知らせ

だから レンズがいつ届くか
わかるから安心

安心④



眼科医による処方

だから いつも自分の目にあった
コンタクトが届くから安心

7月からメルスプランに「1 DAY メニコンマルチフォーカル」が新登場♪遠近両用のコンタクトレンズですので、手元の見え方が気になる方、ぜひお試しください！

メルスプランやムータンのことについて詳しく
知りたい方は、気軽にショップスタッフに声



メルスプランキャラクター：メル助

編集後記

スリッパが新しくなりました。サイズが3種類ありますので、ご自分の足に合ったものを選んではいってくださいね。ちなみに、グリーンがL・ホワイトがM・ピンクがSですよ～！

YASU・やこ・茶々

